

ネパールで大地震発生 支援にご協力を…

今年4月25日、ネパールの首都カトマンズの北西約80キロを震源とするマグニチュード7.8の地震が発生しました。5月にはマグニチュード7.3の余震も発生し、復興もまだ緒に就いたばかりです。今年度、当協会では、フィリピン・ピナトゥボ支援の際にご縁になった日進市のアジア保健研修所(AHI)を通して、ネパール復興支援に協力していくことに力を入れていきたいと思っております。9月20日(日)には、AHI に来ているネパールの研修生を囲んで市内で地震後のネパールの現状を聞く会を右記のとおり開催します。また、11月のふれ愛まつり、12月の“地球まるごと食べちゃおう”で、ネパール料理が提供できれば…と思っています。会員の皆様のなかで、何か協力できる!という方は是非、ご連絡ください。

問合せ先：内藤 (66-7347) まで

地震後のネパールの現状を聞く会

日時：9月20日(日)午前10時～正午

場所：岩倉市生涯学習センター

工芸室

入場料：無料

英語をしゃべろう会 -English Chat Salon- にご参加ください

7月6日(月)に第1回の「英語をしゃべろう会」が開催されました。17人の参加者と5人のスタッフが、ペアやグループで、熱心に英語で会話をしました。教室には活気溢れる声が充満していました。毎回新しいテーマで会話しようと思っております。次回、9月のテーマは、「行ったことがある国・料理・文化などを紹介しよう」です。英語のレベルは特に問いませんので、興味がある方は是非、次回からご参加ください。

On Monday, July 6 was the first ever English Chat Salon!

The classroom was filled with excited voices as 17 participants and 5 staff talked eagerly in pairs and in groups...in English! This event will have a new discussion topic each month. Next time, September theme is

“Overseas #1(Introduce countries you have traveled to and their cuisine, culture, etc.)”. So, if you are interested, please join next time! Any English level is ok!



▲第1回の様子。岩倉市国際交流員のダスティンも参加しました!

実施日：毎月第1月曜日開催
時 間：午後7時30分～9時
場 所：生涯学習センター第1会議室
参加費：会員は無料です。(非会員は一回につき、300円)
対象者：大学生以上

Start date?: 1st Monday of every month
When? 19:30 to 21:00
Where? Shogai Gakushu Center
(Meeting Room #1)
Fee? Free for IIES members,
300 yen each time for non-members
Who? University students and above

問合せ先：岩田義文 (090-8457-3997)、Contact: Yoshifumi Iwata (090-8457-3997)

人と大自然に学んだ1週間

～中学生モンゴル派遣同行記～



▲みんなで生活したキャンプ場



▲初めてのまき割りは大変でした。



▲モンゴル相撲大会の様子



▲みんなで円陣を組みました。



▲一緒に過ごした仲間と

真っ青に晴れ上がった空のもと、思わず走り出したくなるような林間学校。ウランバートルからバスに揺られて、3時間程離れた草原。机に座った勉強ではなく、体を動かし、自分で見つけて行動し、生きる力をつけることを目指して、3年前にスタートしたもの。電気も水もないキャンプ生活、何不自由なく暮らしている派遣団の中学生にとっては、まさにサバイバルキャンプ。

現地で待っていてくれた12～13歳の生徒らと合流して、すぐに打ち解けて、一緒にゲル生活をスタート。

初めてのまき割り、水汲み、乳しぼりを体験。特に乳しぼりは慣れない手つきで挑戦するも、牛の尻尾で顔を叩かれたり、容赦ない放尿を食らったりと四苦八苦。

それにしてもモンゴルの生徒らは、よく走り回る。空いている時間があると、バスケットにサッカーにバレーボールにと走る。派遣団も負けじと、鬼ごっこをしかけ、傾斜のある草原を所狭しと走りまわる。モンゴル相撲では男女とも派遣団の生徒が優勝。さらに、朝の行事では、キャンプ場の周囲(1周600m)を男子は3周、女子は2週のマラソン、そこでも派遣団の生徒がトップでゴール。でも、中には「もうやだ!」とばかりに倒れ込む派遣団員も。

さて、今回は事前研修で凧を手作りして全員が持参したが、モンゴルの風に日本の凧は乗らないのか、モンゴルの空には凧は描いていたように舞うことが難しかった。

心配していたキャンプ場の食事は、シンプルだけどとてもおいしく、誰もが完食したようだ。

「臭い!」と思わず顔をしかめたくくなるようなトイレであっても、雑魚寝状態のゲル生活であっても、入浴などできなくても、このキャンプが一番楽しかったというのが派遣団員の感想。

モンゴルでは、中学、高校の全生徒が夏休み間に学年毎にこの林間学校に参加、中学生は1週間、高校生は10日間体験するという。キャンプを終えた生徒らは確実に逞しくなり、さらに男子は男の仕事を、女子は女の仕事をそれぞれ見つけ、更に協力して生きることを学ぶという。穴を掘っただけのトイレにも大きな意味があるという。

2日間のキャンプ生活を終えて、ウランバートルの高校へ到着。ここではサマースクールに参加する生徒らの授業に参加。日本語を学びたい生徒、日本への留学を目指す生徒らが夏休み返上で学んでいる。コミュニケーション、漢字、詩、作文などの科目ごとに50分の授業、派遣団員も2～3人ずつ分かれてクラスに入り、時には質問をされたりと気の抜けない時間だった。歓迎交流会では、「コスモス」の合唱と、鳴子ソーランを披露、楽しいひと時を過ごした。その夜から2泊はホームステイ。新モンゴル校の生徒の家へ一人ずつ分かれての緊張の瞬間。それぞれ違った体験をするので、翌日会うと、それぞれが自分のホストファミリーについて話すのが興味深い。

最終日、日本大使館、ウランバートル市教育省などを訪問した後は、お待ちかねのショッピング。モンゴルの通貨をもってその額の大きさに戸惑いながらもショッピングを楽しむ。昨年のような台風によるハプニングもなく、無事全員が元気で岩倉へ帰ることができた。(内藤記)

<モンゴル派遣団報告会：9月5日（土）10:00～11:30 於：くすのきの家>



特集

世界の遊びを紹介します vol. 8

今回は、アメリカやイギリスで少なくとも18世紀ごろから遊ばれている「スニップ・スナップ・スノーラム」というトランプを使ったゲームを紹介します。人数は3～8人ぐらいが適当でしょう。手順は以下のとおりです。

- 1 じゃんけんなどで親を決め、親が全員にトランプを均等に配ります。
- 2 親の隣の人が手札の中から場に好きなカードを1枚出します。
- 3 次の人は、そのカードと同じ数字のカードを持っていれば、それを出して、「スニップ (Snip)」と発声します。持っていなければパスします。同じ数字のカードを持っているのにパスした場合は失格になります。
- 4 時計回りに進めていき、次に同じ数字のカードを持っている人は、場にそのカードを出します。そのとき、「スナップ (Snap)」と発声します。
- 5 さらに時計回りに進めていき、次に同じ数字のカードを持っている人は、場にそのカードを出します。そのとき、「スノーラム (Snorem)」と発声します。これで同じ数字のカードは全て場に出ました。そして、「スノーラム (Snorem)」と発声した人が手札の中から好きなカードを1枚、場に出します。
- 6 3～5を繰り返し、自分の手札を最初に全て場に出した人が勝者となります。

いかがでしょうか。今回紹介したゲームは家庭でも気軽に遊べる簡単なものです。ぜひ家族で、友達で楽しんでみてください！

夏季休暇を岩倉で

フィリピン・ピナトゥボ地域との交流でおなじみのボトンこと Dr. クューガンが看護師である夫人のメイを伴って15年ぶりに来日、勤務する保健所の5日間の休暇を岩倉で過ごしました。岩倉でホームステイをしながら、アジア保健研修所(AHI)を訪問



▲ボトン夫妻

したり、保健センターを視察。

滞在中、市内の

中華料理店で、かつてのピナトゥボ地域への「人に会う旅」に参加した協会員たちと会食、旧交を温めました。

現在、協会では春休みにピナトゥボ地域へ大学生を派遣し、ボトンの協力のもと、現地の小中学校で国際理解授業を担当するなどの支援活動をしています。



▲人に会う旅参加者との記念撮影

「地球まるごと食べちゃおう! Part 5」

4年に一度の食の祭典、「地球まるごと食べちゃおう!」。今回は、震災被災地ネパールの参加をはじめ、イラン、韓国、中国、バングラディシュ、カナダ、ペルー、トルコ、タイ、ウズベキスタン、メキシコ、フィリピンなど各国の参加を予定(変更する場合があります。)しています。

日程等は下記のとおりですので皆さんのご参加をお待ちしています。

開催日時：平成27年12月6日(日)

午前11時30分頃～(時刻は予定)

会場：希望の家



会員継続手続き及び新規会員申込手続きのご案内

事業は会員皆さまの会費と岩倉市国際交流事業補助金で運営されています。平成27年度も引き続き、会員継続手続きとして下記の口座へ会費のお振込みをお願いします。

新規会員申込手続きについては、下記問合せ先にご連絡をお願いします。

会費振込先 いちい信用金庫愛北営業部 普通預金 1016300

口座名義人 岩倉市国際交流協会 内藤和子

会費 1口1千円とし、個人会員(家族会員)は3口以上、高校生以下はジュニア会員として1口、団体会員は10口以上です。

問合せ先 内藤(0587-66-7347) 出野(0587-37-2495) 竹安(090-1230-2444)

会報 COM第84号(2015年9月1日) 事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2(内藤方)
発行 岩倉市国際交流協会 TEL・FAX 0587-66-7347
印刷 大橋印刷所 http://www.iies.info/